

★ 仲間で支えあおうNEWS ★

NO12

発行： 21・老福連 事務局

■ 人的支援は5月も継続して受け入れます！みなさんの支援をお待ちしています ■

宮城野の里への職員派遣にご協力いただきありがとうございます。NO. 11のNEWSでは近隣の特養・老健への分散入所の方向性にあるという情報を伝えておりましたが、特養等への入所もあくまで一時的な避難となること、また、受入施設側が抱えている問題等、即解消という方向では解決できない現状もあるため、今の段階では、宮城野の里からの継続援助という視野・スパンで、老福連より支援を続けていきたいと思っております。

17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
日	月	火	水	木	金	土
東京都 みやま大樹の苑						
			石川県 やすらぎホーム			
			愛知県 ケアハフスちあき			
			愛知県 ケアハフスちあき			
				京都府 原谷こぶしの里		
神奈川県 賛助会員(個人)						
					京都府 原谷こぶしの里	
					長野県 ゆい	
					長野県 ゆい	
					長野県 ゆい	
24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
日	月	火	水	木	金	土
			新潟県 道場山穂波の里			大阪府 結いの里デイ
			新潟県 穂波の里			
京都府 原谷こぶしの里			京都府 原谷こぶしの里			愛知県 会員外施設
			京都府 原谷こぶしの里			愛知県 会員外施設
			京都府 原谷こぶしの里			
			長野県 ゆい			
			長野県 ゆい			
			長野県 ゆい			
				岐阜県 サンシャイン美濃白川		
				岐阜県 サンシャイン美濃白川		
				兵庫県 にしのみや苑		
				京都府 原谷こぶしの里		
			福島県 はなしのぶ			
			福島県 はなしのぶ			
			滋賀県 ぎおうの里			
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
日	月	火	水	木	金	土
			岐阜県 サンシャイン美濃白川			
			岐阜県 サンシャイン美濃白川			
大阪府 結いの里デイ						

8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
日	月	火	水	木	金	土
			富山県 とやま虹の会			
			富山県 とやま虹の会			
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
日	月	火	水	木	金	土
			富山県 とやま虹の会			
			富山県 とやま虹の会			

なお、こうした情勢ですので、現地の今後の動向によって支援に入っていたく予定が急遽変更(＝受付中止)となる可能性もあることをご承知おさくださいませようよろしくお願ひいたします。

また、宮城野の里での支援については、福祉避難所にいらっしやる高齢者が日中はデイサービスやショートステイで過ごされたり、通常定員以上に在宅サービスの受入をおこなっている関係で、避難所以外の部署にも支援者が入れるよう、現地のコーディネーターさんが勤務をつくっておられます。その時々<sup>の</sup>指示に従って、臨機応変な対応で現場支援に入らせていただきますようお願ひいたします。

★ 現地では今日現在も余震が続き、M7～8級の地震が誘発される可能性も報道されています。支援に入らせていただく方は、最低限自分の身を守る装備を準備して向かってください。

## ■ 福島県郡山市 特別養護老人ホームおおつきの実践から ■

4/14 おおつき発行のニュースより

HP・お知らせ欄 ⇒ 被災地支援など 会員からのニュース・情報にUP

◆ おおつきらしい支援を求めて ～特養職員<sup>の</sup>心の変革～ ◆

今回の震災では、特養おおつきはたてやま荘のご利用者(※福島県双葉郡富岡町:福島第二原子力発電所より数キロ圏内に位置する施設)の方々を含む定数以上の生活要支援者を受け入れ、元来のご利用者も職員も戸惑いの中での生活支援が続いていました。～ ※中略 ～ 4月4日、2回目の議論の場に特養職員<sup>の</sup>全体会議が設けられました。まずは最低限度の生活を確保すること。今回の戸惑いや感情の起伏は誰もが体験したことのない震災の中で起こったことだから、今まで積み上げてきた支援への思いとは折り合いは付けなければいけないかもしれない。まず、ともに生きることから生活するという支援につなげていきたいということ。それは特養職員一同の意見でした。

看護師からは「急変時の対応への不安」が挙げられました。しかし生活支援の場として「いつまで」から「いつまでも」へと要支援者への気持ちを切り替えていきましょうと特養職員<sup>の</sup>心<sup>の</sup>打開策を進みはじめました。

「これで良い」という答えのない暗中模索の日々ですが、始めてみよう<sup>と</sup>前を向いています。

事務所からは「じむかふえ」をしたいと打診があります。何かしなくちゃと駆り立てられて、5月から活動予定です。ご期待あれ。

人的支援の情報、宮城野の里の近況など、東日本大震災に関する情報は、すべて老福連ホームページにアップしています。ホームページのトップページ・【お知らせ欄】のトピックや、【交流のひろば】のコーナーを確認願ひませ。